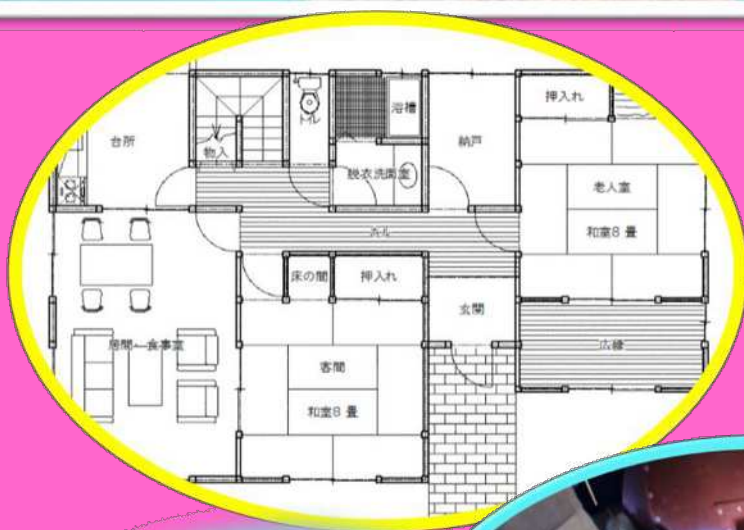


令和6年度

能力開発セミナー (在職者訓練)

ガイドブック



目 次

1. 能力開発セミナーのご案内 2
2. コース一覧 4

【訓練内容】

機 械 系

- 機械設計／機械製図 5
- 機械加工 6
- 精密測定／機械検査 8

金 属 系

- 金属加工／成形加工 9

居 住 系

- 建築計画／建築意匠設計 11

電気・電子系

- 生産設備保全 13
- 制御システム設計 14

3. オーダーメイド型セミナーのご案内 15
4. 各種助成金のご案内 16
5. 施設の利用・講師の派遣のご案内 17
6. 生産性向上支援訓練のご案内 19
7. 職業訓練生採用のお願い 21
8. Q & A 22
9. 施設案内図 23
10. 能力開発セミナー受講申込書 25

1. 能力開発セミナーのご案内

能力開発セミナーとは…

ポリテクセンター延岡では、在職者の方々を対象に、仕事を遂行する上で必要な知識および技能技術の向上を図るため、地域の人材ニーズに応じたものづくり分野（機械系・居住系・電気系）の職業訓練を「能力開発セミナー」として開催しています。

事業主および事業主団体等の皆さまが行っている人材育成の中で、O f f – J Tによる知識および技能・技術の習得、自己研鑽のための研修受講等が必要な場合は、能力開発セミナーをご活用ください。

また、オーダーメイド型セミナーを実施していますので、事業主等の皆さまが研修等を企画・実施する際は、当センターにご相談ください。

受講対象者

主として事業所に勤務している在職者の方々を対象としています。

受講の申込み

各コースの締め切りは、原則として開講の2週間前とさせていただきます。

裏表紙の「能力開発セミナー受講申込書」をご記入の上、郵送又はF A Xで当センターへお申込みください（電話での申し込みは受け付けておりませんのでご注意ください）。

コースの日程の変更・中止

都合により、日程および受講場所を変更することがあります。また、受講希望者が一定の人数に達しない場合は、延期又は中止することがあります。（中止の場合には振込に要した金額は除き、受講料は返還いたします。）

実施の案内

開講2週間前に受講申込者あてに実施案内（受講料振込先の案内等含みます）を送付します。

受講料の振込み

指定された期日（開講1週間前）までに、実施案内に記載している銀行口座にお振込みください。現金でのお取扱いは行っておりませんので、ご注意ください。

なお、受講料は消費税込であり、振込手数料は申込者負担とさせていただきます。

やむを得ず受講料が指定期日までにお振込みできない場合には、事前にご連絡ください。所定の用紙をご記入の上、受講開始日までにご提出いただく必要があります。

なお、個人で受講される方についての開始日以降のお振込みは一切対応しておりませんのでご了承ください。

キャンセルについて

受講できなくなった場合は、直ちにご連絡ください。

なお、開講1週間前以降のキャンセルの場合は、教材等の準備の都合により、納付された受講料の返金はできませんので、予めご了承ください。

利用者の声

当センターではセミナー終了後、受講者および事業主の皆さまにアンケート調査をさせていただき、大変好評をいただいています。アンケートでいただいた声の一部を紹介させていただきます。

【事業主満足度】 **95.6%** (2022年度) **100.0%** (2023年12月末時点)
【受講者満足度】 **100.0%** (2022年度) **100.0%** (2023年12月末時点)



事業主の声

- ・OJTの時間をつくるのが難しく、時間をかけて教えていただいています。
- ・受講した社員の現場作業に対しての意欲が高まりました。
- ・受講以後、業務にもしっかり反映できていると感じている。
- ・他の社員へ指導できるようになり、講習に行かせてよかった。
- ・社内教育ではカバーできない範囲について、教えていただけた。
- ・従業員個々の仕事への意欲が上がり、大変助かっています。
- ・当社の要望どおりの日程や内容にに応じていただく形でセミナーを実施していただきました。
(オーダーメイド型の能力開発セミナーについては15ページをご覧ください。)

受講者の声

- ・実技を中心に講習が実施され、ひとつひとつ理解しながら学べた。
- ・社内では口頭での指導が多いが、セミナーでは理論的に学ぶことができるため、より知識が深まった。
- ・独学では難しい部分を理解でき、これからの業務に活かせる。
- ・現場で不明な点をなんとなくで作業していたが、明確にできたため、自身をもって作業できる。
- ・PLCは現場で見たことはあったが触ることができなかったため、仕事の幅が広がりました。
- ・効率の良い作業手順を学ぶことができ、受講して良かった。
- ・指導員の方は丁寧に教えてくれ、頑張ろうと感じた。
- ・講師から良いところ、改善すべきところをその場で指摘してもらえるので、自分で修正しながら取り組むことができた。

2. コース一覧

機械系コース (P.5~8)

● 機械設計／機械製図

コース番号	コース名	日程	実施時間	訓練時間	定員	受講料
4M201	実践機械製図	10月16日(水),17日(木),18日(金)	9:00~16:00	18H	10	¥14,000
4M209	2次元CADによる機械設計技術	10月29日(火), 11月5日(火),12日(火),19日(火), 26日(火),12月3日(火)	18:00~21:00	18H	10	¥14,500

● 機械加工

4M206	旋盤加工技術	10月8日(火),9日(水),10日(木),11日(金)	9:00~16:00	24H	10	¥20,500
4M205	フライス盤加工技術	10月1日(火),2日(水),3日(木),4日(金)	9:00~16:00	24H	10	¥23,000
4M203	NC旋盤プログラミング技術	7月5日(金),6日(土),12日(金),13日(土)	9:00~16:00	24H	10	¥19,000
4M207		10月22日(火),23日(水),24日(木),25日(金)				
4M208	マシニングセンタプログラミング技術	10月29日(火),30日(水),31日(木),11月1日(金)	9:00~16:00	24H	10	¥17,500

● 精密測定／機械検査

4M202	精密測定技術	5月16日(木),17日(金)	9:00~16:00	12H	10	¥11,000
4M204		9月26日(木),27日(金)				

金属系コース (P.9~10)

● 金属加工／成形加工

コース番号	コース名	日程	実施時間	訓練時間	定員	受講料
4M301	被覆アーク溶接技能クリニック	4月9日(火),10日(水)	9:00~16:00	12H	10	¥15,500
4M302		4月11日(木),12日(金)				
4M304	半自動アーク溶接技能クリニック	9月5日(木),6日(金)	9:00~16:00	12H	10	¥17,500
4M305		12月5日(木),6日(金)				
4M303	ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック	5月22日(水),23日(木)	9:00~16:00	12H	10	¥17,500
4M306		1月23日(木),24日(金)				

居住系コース (P.11~12)

● 建築計画／建築意匠設計

コース番号	コース名	日程	実施時間	訓練時間	定員	受講料
4H201	実践建築設計2次元CAD技術	8月3日(土),4日(日)	9:00~16:00	12H	10	¥8,000
4H202		1月11日(土),12日(日)				
4H203	実践建築設計2次元CAD技術(立面図編)	9月14日(土),15日(日)	9:00~16:00	12H	10	¥8,000
4H204	実践建築設計3次元CAD技術 (プレゼンテーション)	6月29日(土),30日(日)	9:00~16:00	12H	10	¥8,500
4H205		12月7日(土),8日(日)				

電気・電子系コース (P.13~14)

● 生産設備保全

コース番号	コース名	日程	実施時間	訓練時間	定員	受講料
4D203	現場のための電気保全技術	5月21日(火),22日(水)	9:00~16:00	12H	10	¥9,000
4D204		3月11日(火),12日(水)				

● 制御システム設計

4D202	有接点シーケンス制御の実践技術	9月4日(水),5日(木)	9:00~16:00	12H	10	¥9,000
4D201	PLCプログラミング技術	10月29日(火),30日(水)	9:00~16:00	12H	10	¥9,500

QRコードから当センターのHPをご覧いただけます。➡



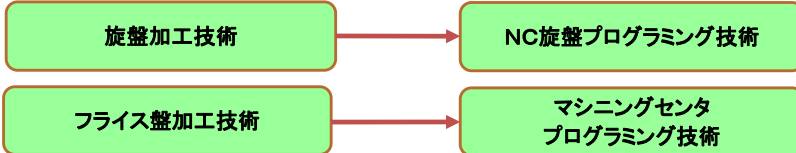
○ 研修コース体系

能力開発セミナーは、体系的・段階的に受講することにより、効率よく技能・技術の向上が図れます。

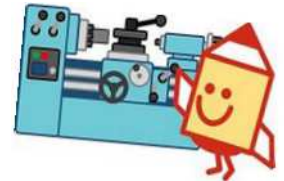
● 機械設計／機械製図



● 機械加工



● 精密測定／機械検査



● 機械設計／機械製図

実践機械製図								
コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料		
4M201	10月16日(水), 17日(木),18日(金)	3日間	9:00~16:00	18時間	10名	14,000円		
機械設計／機械製図	<p>【訓練概要】 機械設計／機械製図の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化に向けた設計現場で求められる機械製図の組立図及び部品図に関する総合的かつ実践的な知識、技能を実習を通して習得します。</p> <p>【訓練内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 最新JIS機械製図 2. 第三角法 3. 各種投影法 4. 寸法記入法 							
	持参品			使用機器				
	筆記用具、関数電卓			製図機械など				

● 機械設計／機械製図


2次元CADによる機械設計技術						
コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M209	10月29日(火),11月5日(火), 12日(火),19日(火),26日(火), 12月3日(火)	6日間	18:00~21:00	18時間	10名	14,500円
<p>【訓練概要】 機械設計／機械製図の生産性の向上をめざして、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた製品企画から具体的加工の指示を出すまでの設計業務の流れと作図（設計製図、工程図等）を通して2次元CADを活用した効果的かつ効率的な設計方法及びデータ管理方法について習得します。</p> <p>【訓練内容】 1. 最新JIS機械製図 2. 各種コマンド操作 3. ブロック定義 4. 印刷方法 5. 技能検定課題等を使用した課題</p>						
持参品			使用機器			
筆記用具、関数電卓			AutoCAD2022			

● 機械加工

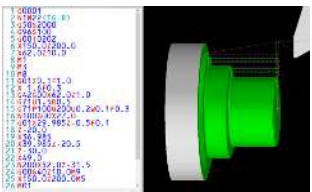
旋盤加工技術						
コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M206	10月8日(火),9日(水), 10日(木),11日(金)	4日間	9:00~16:00	24時間	10名	20,500円
<p>【訓練概要】 汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、旋盤作業に関する技能・技術を習得します。</p> <p>【訓練内容】 1. 汎用旋盤の概要 2. 切削条件、端面加工 3. 外径加工、寸法だし、段つけ、面取り加工 4. 内径加工、寸法だし、はめ合わせ</p>						
持参品			使用機器			
筆記用具、作業服、安全靴、帽子			汎用旋盤、測定器など			

● 機械加工

フライス盤加工技術


コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M205	10月1日(火),2日(水), 3日(木),4日(金)	4日間	9:00~16:00	24時間	10名	23,000円
<p>【訓練概要】 汎用機械加工の生産性の向上をめざして、効率化、最適化（改善）、安全性向上に向けた加工実習を通して、加工方法の検討や段取り等、実践的なフライス作業に関する技能・技術を習得します。</p> <p>【訓練内容】 1. フライス盤の概要 2. バイスの平行だし、工具の取付け 3. 六面体加工、寸法出し 4. エンドミル加工、寸法出し</p>						
持参品			使用機器			
筆記用具、作業服、安全靴、帽子			汎用フライス盤、測定器など			

NC旋盤プログラミング技術


コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M203	7月5日(金),6日(土), 12日(金),13日(土)	4日間	9:00~16:00	24時間	10名	19,000円
4M207	10月22日(火),23日(水), 24日(木),25日(金)					
<p>【訓練概要】 NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などNC旋盤作業に関する技術を習得します。 ※4M203はプログラムに関する内容に重点をおいたコースです。 ※4M207はNC旋盤の実機の取り扱い方法・加工方法に重点をおいたコースです。</p> <p>【訓練内容】 コース：4M203 【訓練内容】 1. NC旋盤概要 2. NCプログラムについて 3. プログラム作成方法 4. 技能検定課題等を用いたプログラム課題</p> <p>コース：4M207 【訓練内容】 1. NC旋盤概要、プログラム作成方法 2. NC旋盤の工具セッティング方法 3. 加工原点、摩耗補正の設定方法 4. 加工チェック及び加工</p>						<p>4M204</p> 
<p>持参品</p> <p>筆記用具、作業服、安全靴、帽子</p>						<p>使用機器</p> <p>NC旋盤、測定器など</p>

機械加工系
機械加工

● 機械加工

マシニングセンタプログラミング技術						
コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M208	10月29日(火),30日(水), 31日(木),11月1日(金)	4日間	9:00~16:00	24時間	10名	17,500円
<p>【訓練概要】</p> <p>NC機械加工の生産性の向上をめざして、工程の最適化（改善）に向けたプログラミング課題実習と加工・検証実習を通じて、要求される条件を満足するためのプログラム、工具補正の設定法などマシニングセンタ作業に関する技術を習得します。</p> <p>【訓練内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. マシニングセンタ概要 2. NCプログラム 3. 座標系設定 4. 工具長補正, 工具径補正 5. プログラムチェック 						
持参品			使用機器			
筆記用具、作業服、安全靴、帽子			マシニングセンタ, 測定器など			

● 精密測定／機械検査

精密測定技術						
コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M202	5月16日(木),17日(金)	2日間	9:00~16:00	12時間	10名	11,000円
4M204	9月26日(木),27日(金)					
<p>【訓練概要】</p> <p>測定作業の生産性向上をめざして、適正化に向けた測定実習を通して、精密で信頼性の高い測定を行うための理論を学び、測定器の定期検査方法を含めた正しい取り扱いと、測定方法、データ活用、誤差要因とその対処に必要な技能・技術を習得します。</p> <p>【訓練内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 長さ測定の概要 2. 誤差要因 3. 各種測定器の取扱い, 測定方法, 誤差 4. 直接測定と比較測定 						
持参品			使用機器			
筆記用具、作業服、安全靴、帽子			スケール, ノギス, マイクロメータなど			

○ 研修コース体系

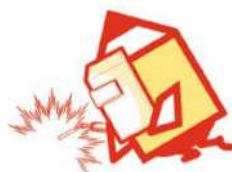
能力開発セミナーは、体系的・段階的に受講することにより、効率よく技能・技術の向上が図れます。

● 金属加工／成形加工

ステンレス鋼の
TIG溶接技能クリニック

被覆アーク溶接技能クリニック

半自動アーク溶接技能クリニック



ステンレス鋼のTIG溶接技能クリニック

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M303	5月22日(水),23日(木)	2日間	9:00~16:00	12時間	10名	17,500円
4M306	1月23日(木),24日(金)					

【訓練概要】

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けたステンレス鋼のTIG溶接作業の各種継手の溶接実習を通して、適正な溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得する。

【訓練内容】

1. TIG溶接の概要
2. ステンレス鋼板材（2mm）の各種継手の溶接
3. ステンレス鋼板材（3mm）の突合せ溶接

溶接用保護具については普段使用しているものがあれば持参していただくことをお勧めしています。



持参品

筆記用具、作業服、安全靴、作業帽
溶接用保護具（貸出可）

使用機器

TIG溶接装置、器具など

● 金属加工／成形加工

被覆アーク溶接技能クリニック

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M301	4月9日(火),10日(水)	2日間	9:00~16:00	12時間	10名	15,500円

【訓練概要】

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた被覆アーク溶接作業の各種姿勢による溶接実習等を通して、適切な被覆アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

【訓練内容】

1. 被覆アーク溶接の概要
2. 鋼板（6mm）の各種姿勢でのすみ肉溶接
3. 鋼板（9mm）の各種姿勢での突合せ溶接

溶接用保護具については普段使用しているものがあれば持参していただくことをお勧めしています。



持参品

筆記用具、作業服、安全靴、作業帽
溶接用保護具（貸出可）

使用機器

被覆アーク溶接装置、器具など

半自動アーク溶接技能クリニック

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4M302	4月11日(木),12日(金)	2日間	9:00~16:00	12時間	10名	17,500円
4M304	9月5日(木),6日(金)					
4M305	12月5日(木),6日(金)					

【訓練概要】

溶接加工の現場力強化及び技能継承をめざして、現在の習熟度を確認し、技能高度化に向けた半自動アーク溶接作業の各種姿勢による溶接実習等を通して、適切な半自動アーク溶接施工に関する技能と実際に起こりうる品質上の問題点の把握及び解決手法を習得します。

【訓練内容】

1. 半自動アーク溶接の概要
2. 鋼板（6mm）の各種姿勢でのすみ肉溶接
3. 鋼板（9mm）の各種姿勢での突合せ溶接

溶接用保護具については普段使用しているものがあれば持参していただくことをお勧めしています。



持参品

筆記用具、作業服、安全靴、作業帽
溶接用保護具（貸出可）

使用機器

半自動アーク溶接装置、器具など

○ 研修コース体系

能力開発セミナーは、体系的・段階的に受講することにより、効率よく技能・技術の向上が図れます。

● 建築計画／建築意匠設計



● 建築計画／建築意匠設計

実践建築設計2次元CAD技術						
コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4H201	8月3日(土),4日(日)	2日間	9:00~16:00	12時間	10名	8,000円
4H202	1月11日(土),12日(日)					
<p>【訓練概要】 建築図面作成の生産性向上を目標とし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術の習得します。</p> <p>【訓練内容】</p> <ol style="list-style-type: none"> 概要 <ol style="list-style-type: none"> 建築CADについて 専門性の確認 コマンド操作 <ol style="list-style-type: none"> 線、矩形、円の作図コマンド 消去、コーナー、伸縮等の編集コマンド 平面図 <ol style="list-style-type: none"> 躯体の作図、建具の作図 レイヤ、尺度、印刷について 						
持参品			使用機器			
筆記用具			パソコン、jw-cad			

● 建築計画／建築意匠設計

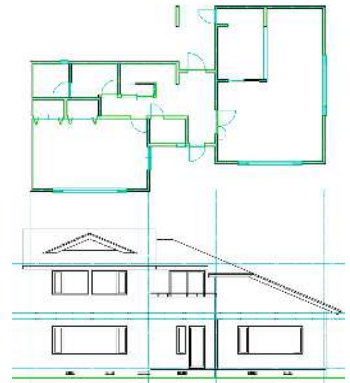
実践建築設計 2次元CAD技術（立面図編）



コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4H203	9月14日(土),15日(日)	2日間	9:00~16:00	12時間	10名	8,000円

【訓練概要】
建築図面作成の生産性向上を目標とし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術の習得します。

- 【訓練内容】
- 概要
 - 専門性の確認
 - コマンド操作
 - 線、矩形、円の作図コマンド
 - 消去、コーナー、伸縮等の編集コマンド
 - 立面図
 - 屋根の作図
 - 壁面の作図
 - レイヤ、尺度、印刷について



持参品	使用機器
筆記用具	パソコン、jw-cad

実践建築設計 3次元CAD（プレゼンテーション）



コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4H204	6月29日(土),30日(日)	2日間	9:00~16:00	12時間	10名	8,500円
4H205	12月7日(土),8日(日)					

【訓練概要】
建築図面作成の生産性向上を目標とし、効率化、適正化、最適化（改善）に向けた図面作成の実習を通して、建築図面に関する作成技術の習得します。

- 【訓練内容】
- 概要
 - 専門性の確認
 - コマンド操作
 - 線、矩形、円の作図コマンド
 - 消去、コーナー、伸縮等の編集コマンド
 - 立面図
 - 屋根の作図
 - 壁面の作図
 - レイヤ、尺度、印刷について



持参品	使用機器
筆記用具	パソコン、Andoroid端末、3DマイホームデザイナーPro10、jw-cad

建築計画 / 建築意匠設計
居住系

○ 研修コース体系

能力開発セミナーは、体系的・段階的に受講することにより、効率よく技能・技術の向上が図れます。

● 生産設備保全



● 制御システム設計



● 生産設備保全

現場のための電気保全技術						
コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4D203	5月21日(火),22(水)	2日間	9:00~16:00	12時間	10名	9,000円
4D204	3月11日(火),12日(水)	2日間	9:00~16:00	12時間	10名	9,000円
【訓練概要】 電気設備の現場作業の安全対策および機器の故障や劣化診断、測定試験、電気保全に関する技術を、現場に即した実習を通して習得します。（電気保全、機械配線のトラブル対策、制御盤不良個所の検出、絶縁抵抗測定、接地）					 電気保全総合実習	
【訓練内容】 1. 電気災害と対応策 (1) 感電の人体反応と対応策 (2) 短絡、漏電事故と対策 (3) 現場作業中の災害事例 2. 機器配線のトラブル対策 (1) 機器の構造、シーケンス配線実習（遮断器、リレー、モータ等） (2) 測定器を使用した回路確認 3. 総合実習 (1) 電気配線、電気機器のトラブルシューティング実習					 各種測定機器	
持参品			使用機器			
筆記用具			配線用遮断器、リレー、三相モータ、配線用工具一式、各種測定器など			

● 制御システム設計

有接点シーケンス制御の実践技術

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4D202	9月4日(水),5日(木)	2日間	9:00~16:00	12時間	10名	9,000円

【訓練概要】

有接点シーケンスにおけるリレー・タイマを用いた各種制御回路について実習を通して習得します。

【訓練内容】

1. 各種制御機器の種類と選定方法
スイッチ、電磁継電器、タイマ等
2. シーケンス回路の知識
主回路と制御回路、展開接続図の読み方、タイムチャートの考え方
3. 有接点シーケンス製作実習
展開接続図、制御機器の選定と留意事項、配線作業、点検及び試運転



実習機器



シーケンス配線実習

持参品	使用機器
筆記用具	各種制御機器（リレー、スイッチ、表示器など）

PLCプログラミング技術

コース番号	日程	期間	時間	時間数	定員	受講料
4D201	10月29日(火),30日(水)	2日間	9:00~16:00	12時間	10名	9,500円

【訓練概要】

PLC（プログラマブル・ロジック・コントローラ）に関する入出力配線と、ラダー回路の作成法を中心としたプログラミング技法を習得します。

【訓練内容】

1. PLCの概要とハード構成
2. 入出力割付
3. プログラミングツールの操作と回路作成（入出力、AND、OR、タイマ、カウンタ）
4. CPUユニットの動作
5. エラーと便利な検索方法
6. 総合実習



実習機器



ラダープログラミング実習

持参品	使用機器
筆記用具	三菱製PLC（Qシリーズ）、サポートソフト（GX Works2） パソコン、各種負荷装置

電気系 制御システム設計

3. オーダーメイド型セミナーのご案内

オーダーメイド型のメリット

- ・企業や業界特有の職務内容に応じたカリキュラムが編成できるので、効果的な人材育成が可能となります。
- ・希望する開催日等を相談の上、訓練コースを設定しますので、計画的・確実な人材育成が可能となります。
- ・社員教育に必要な、講師・機器・研修会場手配等の心配がありません。

訓練内容について

能力開発セミナーでご案内しているコースや、ご案内にないコースについても、ものづくり分野（機械・金属分野、電気・電子分野、居住分野）を中心にオーダーメイド型セミナーとして、ご相談に応じます。

詳しくは、下記の「訓練指導に関する当センター講師の主な専門分野一覧」をご覧ください。

訓練コース設定の基本的な要件

- 1 会場は原則当センター実施となりますが、出張セミナーにも対応します。
※使用機器は、持込みで実施可能なコースもあります。
- 2 コース定員は原則6名以上です（※6名未満の場合についてもご相談ください。）
- 3 1コースあたりの訓練時間は12時間以上で、原則1日6時間として2日間以上です。
※実施日、時間帯等については、調整の上、設定できますのでご相談ください。

受講料について

教材費および当機構が定める諸経費をもとに積算した金額になります。

※出張の場合は、別途講師の交通費等の諸経費が必要となります。

ご相談から実施までの流れ

- 1 具体的な内容をお聞きしますので、まずはお電話にてご相談ください。
- 2 カリキュラムのご提案・経費（見積り）・日程の提示
- 3 実施



【当センター講師の主な専門分野一覧】

機械・金属分野	機械加工	旋盤、フライス盤、NC旋盤、マシニングセンタ、機械製図
	成型加工	板金、溶接・配管、構造物鉄工・製缶、機械製図
	生産システム	CAD/CAM
	その他	測定・検査、保全
電気・電気分野	電気工学	電気理論、電気機器、電気応用、電気設備 等
	制御工学	シーケンス制御、プログラマブルコントローラ制御 等
居住分野	建築施工	改修・修繕 等
	建築計画	建築法規、建築計画、建築設計CAD 等
	関連	建築関連、木工関連 等

4. 各種助成金のご案内

能力開発セミナーに従業員を派遣する事業主の方で、受給要件を満たす場合は、次の各種助成金等をご活用いただける場合がございます。

(詳しい受給要件および申請手続き等は次の実施主体にお問い合わせください。)

ものづくり人材育成派遣研修助成事業 (延岡市)



対 象：主たる事務所の所在地を延岡市に置く中小企業者であって、市税滞納していない事業者

対象研修：ポリテクセンター延岡等で開講される設計・開発、加工・組立等に関する研修

対象経費：上記研修の受講料

補 助 率：1/2以内 (限度額：1企業あたり10万円以内)

(「令和5年度版 延岡市中小企業支援ハンドブック」より一部抜粋)

◆お問合せ：延岡市 工業振興課工業振興係 (0982-22-7035)

雇用調整助成金 (宮崎労働局)



「景気の変動、産業構造の変化その他の経済上の理由」により、「事業活動の縮小」を余儀なくされた場合、従業員の雇用維持を図るために、「労使間の協定」に基づき、「雇用調整 (休業)」を実施して休業手当を支払った事業主に対して、休業手当の一部を助成するものです。宮崎労働局「雇用調整助成金」より一部抜粋)

◆お問合せ：宮崎労働局 助成金センター (0985-62-3125)

人材開発支援助成金 (宮崎労働局)



人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して職務に関連した専門的な知識および技能の習得をさせるための職業訓練などを計画に沿って実施した場合に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。(宮崎労働局「人材開発支援助成金」より一部抜粋)

◆お問合せ：宮崎労働局 助成金センター (0985-62-3125)

5. 施設利用、職業訓練指導員の派遣について

地域に開かれた職業能力開発の総合センターとして積極的に運営を図る一環として、施設設備等を開放し、地域事業主・事業主団体が自ら行う教育訓練・研修の場および個人の職業能力開発の場として、施設・設備を各種機器なども含めて開放いたしております。

また、事業主および事業主団体の皆さまが人材育成に関連する研修等を実施する際に、当施設の設備・機器および職業訓練指導員を活用できます。ぜひご利用ください。

施設設備・機器等の貸出

申請は使用日の2ヶ月前から受付けています。空き状況や使用条件等を確認することが必要になりますので、お申し込みの前に電話連絡をお願いします。その後、専用の書類によってお申し込みいただきます。

- ・実習場（屋内）、教室、会議室等、訓練用機器・工具の一部がご利用できます（19ページの施設設備使用料金表をご確認ください）。
- ※専門的知識や安全上の配慮を必要とする機器を使用する場合は、当施設指導員が補佐いたします。

（使用例）

- ・機械実習場を利用したフライス盤の社員教育
- ・集合教室を使用したリーダーシップ研修 等

職業訓練指導員の派遣

事業主等が職業能力開発を目的に実施する研修等に、当施設の職業訓練指導員を派遣しています。日程や専門分野の確認等が必要になりますので、お申し込みの前に電話連絡をお願いします。その後、専用の書類によってお申し込みいただきます。

※指導員派遣料：1時間5,000円（指導員1名あたり）

（利用例）

- ・板金展開図面に関するカリキュラム検討と講師派遣
- ・新人研修（旋盤部分）の講師派遣 等

お申込方法

- 1 電話連絡にて、日程・内容を確認後、専用の書類にお申し込みいただきます。
- 2 当センターより、通知書または承諾書（使用料振込先の案内等含む）を送付します。
- 3 指定された期日（使用1週間前）までに、当方指定の銀行口座に使用料をお振込みください。
なお、使用料は消費税込であり、振込手数料は申込者負担とさせていただきます。

※ キャンセルの場合は、直ちにご連絡ください。ご利用開始日1週間前以降のキャンセルの場合は、納付された使用料の返金はできませんので、予めご了承ください。

施設設備使用料金表

令和6年4月1日より実施

宮崎職業能力開発促進センター 延岡訓練センター

【施設関係】		1時間当たりの使用料金		備考
教室名	空調設備	3月～11月	12月～2月	
本館201教室	○	200	200	
本館301教室	○	200	200	
本館302教室	○	200	200	
本館303教室	○	200	200	※1
小会議室	○	400	400	
OA実習棟101教室	○	250	250	※1
OA実習棟102室〔製図〕	○	250	250	
OA実習棟103教室	○	250	250	※1
OA実習棟104教室	○	250	250	※1
OA実習棟105教室	○	200	200	
電気実習棟101教室	○	300	300	
大会議室(全面使用時)	○	500	500	
大会議室(半面使用時)	○	300	300	
機械第一実習場 (コンプレッサー室使用なし)	-	200	450	※1
機械第一実習場 (コンプレッサー室使用あり)	○	550	550	※1
機械第二実習場	○	900	900	※1
住宅リフォーム技術第一実習場	○	900	900	
住宅リフォーム技術第二実習場	-	150	300	
住宅リフォーム技術第三実習場	-	100	350	
金属加工第一実習場	-	150	400	
金属加工第二実習場	○	900	900	
多目的実習場	○	850	850	
電気実習場	-	100	350	
訓練生ホール	○	300	300	

【設備関係】	設備使用料 (円/時)	備考
プロジェクター	50	
パソコン	50	※1
汎用旋盤	200	※1
立てフライス	250	※1
NC旋盤	500	※1
マシニング	750	※1
平面研削盤	250	※1
卓上ボール盤	50	
アーク溶接機	450	
半自動溶接機	450	
TIG溶接機	450	
自動一面かんな盤	200	※1
手押しかんな盤	100	※1
角のみ盤	50	※1
横引き丸のこ盤	100	※1

※1 指導員派遣でのみ利用可

<留意事項>

- この表の額は1時間当たりの金額です。使用時間は1時間単位とし、1時間に満たない場合は切り上げとなります。
- 利用可能時間(準備・片付け等の時間を含む)は、原則として、平日9:00～21:00、土日祝日9:00～17:00です。
- 訓練の実施日時に関わらず、施設の使用開始時間～終了時間に対して1時間あたり650円の警備料がかかります。
- 駐車場のご利用については、申込後にこちらから送付する承諾書を参照ください。
- ※1については、指導員派遣でのみ利用可となります。
- ※1のパソコンにつきましては、ソフトウェア等に使用制限がありますので、事前にご相談ください。
また、ソフトウェアのインストール、設定変更等は禁止としています。使用後は、パソコン内に保存したデータは必ず消去してください。

生産性向上支援訓練のご案内

社員研修の企画や実施、どうすれば…



あなたの会社に合わせて計画・実施します！

生産性向上支援訓練は企業が生産性を向上させるために必要な知識等習得する職業訓練です。ポリテクセンター宮崎にて、専門的知見を有する民間機関等と連携して、企業が抱える課題や人材育成ニーズに対応した訓練を実施します。

生産性向上支援訓練 3つのポイント

1 企業の生産性向上に効果的な知識や技法を習得！

- 生産管理、組織マネジメント、マーケティング、データ活用など、あらゆる産業分野の生産性向上に効果的なカリキュラムを用意（全131コース(R05.11月現在)）

2 企業のニーズに合わせたオーダーメイドコース設定が可能！

- 自社会議室等を訓練会場とすることが可能（企業に講師を派遣します。）
 - 実施日や訓練時間も調整可能（訓練時間はおおむね1～5日(4～30時間)で設定）
- ※従業員1人からでも利用できるオープンコースも実施しています。

3 受講しやすい料金設定！

- 受講料は1人あたり2,200円～6,600円(税込)
- 条件を満たす場合は国の助成金(人材開発支援助成金)を利用可能（※詳しくは、労働局へお問い合わせいただくか、厚生労働省のホームページをご確認ください。）

全国実績（累計）

受講者数 243,642人	受講者満足度 98.3%
利用企業数 82,355社	(’17～’23.9月末まで)

講義やグループワークを通じて業務に活用できるスキルの向上！



訓練コースの4つの目的

あらゆる産業分野に効果的な130コース以上のカリキュラムをご用意しています。企業の生産性向上を実現するため、4つの目的に大きく分類しています。

生産管理方法や業務のプロセスの改善などの取り組みに

A 生産・業務プロセスの改善

工程管理のプロセスや見直し及び改善を行う際の課題とその解決方法など、生産管理や業務プロセスの改善に必要な知識や手法の習得を主な目的としています。

- コース例
 - DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
 - 生産現場の問題解決

業務の効率化・改善やリスクマネジメント、ベテラン従業員のためのキャリア形成に

B 横断的課題

既存の業務の効率化や業務の改善、あるいは様々なリスク等の課題に対する組織的な対応や取り組みに必要な知識や手法の習得を目的としています。

- コース例
 - ビジネスとSDGs(持続可能な開発目標)の融合
 - 職場のリーダーに求められる統率力の向上

新商品の企画・開発、サービスの高付加価値化の実現に向けて

C 売上げ増加

マーケティングや広報戦略、新商品の企画・開発やサービスの高付加価値化を実現するために必要となる知識や手法の習得を目的としています。

- コース例
 - 提案型営業手法
 - 実務に基づくマーケティング入門

IT理解・活用力の向上を通じた生産性向上に向けて

D IT業務改善

ITを活用するうえで必要となるネットワーク、データ活用、情報発信、倫理、セキュリティに関する知識や手法の習得を目的としています。

- コース例
 - オンラインプレゼンテーション技術
 - 業務に役立つ表計算ソフトの関数活用

70歳までの就業機会の確保に向けた従業員教育にも！

ミドルシニアコースでは、“従業員のモチベーションの維持”、“後輩への技能継承”など、企業の定年延長や継続雇用等における課題の解決に効果的なカリキュラムをご用意しています。

中小企業におけるDX人材の育成にも！

生産性向上人材育成センターでは、社会全体のDXに伴い、カリキュラムモデルの中から「DX対応コース」を選定いたしました。年代・職種を問わず、働き手一人ひとりがDXに参画し、デジタル技術を活用したプロセスの改善や、デジタルを活用した組織づくりへの取り組みにご活用ください。

ご利用方法

▼オーダーコース



HP:
<https://www3.jeed.go.jp/miyazaki/poly/biz/hl52qs0000049r8u.html>

130種類を超えるカリキュラムの中から、企業の課題やニーズに合わせ、カリキュラムを選択、内容をカスタマイズして実施するオーダーメイド型の訓練です。受講者6名様以上よりお申込みいただけます。

▼オープンコース



HP:
<https://www3.jeed.go.jp/miyazaki/poly/biz/hl52qs00000h580m.html>

ポリテクセンター宮崎にて、訓練を策定し、幅広い企業様に向けて実施する公開型の訓練です。受講者1名様よりお申込みいただけます。企業様同士の意見交流の場にもご利用いただけます。

▼サブスクリプション型



HP:
<https://www3.jeed.go.jp/miyazaki/poly/biz/v3jeqm0000002n6d.html>

全国で人気の生産性向上支援訓練3コースの動画に加え、生産性向上に資するITスキルが身につく動画をeラーニング形式で、2か月間定額で何度でも視聴いただけるサブスクリプション型の訓練です。

①相談・問合せ

まずは、ポリテクセンター宮崎 生産性センター業務課
TEL : **0985-51-2381** へご相談ください。
センター担当職員が訪問し、課題や要望の把握・整理などご相談のうえ問題解決に最適なコースをご提案いたします。

※予算に限りがありますので、ご希望に添えない場合があります。

①募集開始

ポリテクセンター宮崎にて広く受講者を募集いたします。
コース内容などの詳細は、ホームページまたは、オープンコースのパンフレットをご覧ください。

①ご希望開始日の確定

サブスクリプション型生産性向上支援訓練は、各月1日、16日から2か月間ご受講いただけます。

②実施コース・実施機関の決定

訓練開催希望日の**2か月前**までに、利用確認書をご提出ください。
(利用確認書の様式は、①の課題や要望のヒアリング後にお送りいたします。)

お伺いした課題や、確認書の内容を踏まえて、当センターが実施機関を選定いたします。(約2週間お時間をいただきます。)

②申込書のご提出

受講申込書をメールまたはFAXにて、ご提出ください。
受講申込書の様式は、ホームページに掲載しております。

②受講申込

ポリテクセンター宮崎のホームページに受講申込書及び利用規約を掲載しています。必ず利用規約をご一読のうえ、ご希望の開始日の申込期日までにメールまたはFAXにてお申込みください。

③実施に向けた準備

(1)事前打合せ
実施機関担当者交えて、訓練内容や進め方などの打合せを行います。

(2)申込書のご提出
打合せ後に受講申込書の様式を送付いたしますので、期日までに提出ください。

(3)請求書の発行
ご提出いただいた申込書の受講者数を基に、請求書を発行いたします。期日までにご入金ください。
なお、キャンセル期限後の受講者取消は、ご返金できませんのでご注意ください。

③請求書の発行

各コースごとに申込締切後、発行・送付いたします。
期日までにご入金ください。
なお、キャンセル期限後の受講者取消は、ご返金できませんのでご注意ください。

③請求書の発行

(1)請求書の発行
受講申込書をもとに請求書を発行、送付いたします。
(2)受講のご案内の送付
ご入金確認後にメールにて送付いたします。
(3) IDの発行
訓練開始日より5日前までに実施機関より受講者用IDをメールにて送付いたします。



オーダーコースでは、オンライン実施も可能！
離れた事業所の方や、在宅ワークの方にもご参加いただけます。

企業の生産性向上
従業員のスキルアップにお悩みの事業主様
この機会にぜひご検討ください



訓練受講

ご利用にあたってご質問等がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

※当訓練は、事業主からの受講指示を受けた在職者の方を対象としています。ミドルシニアコースは、中高年齢層（おおむね45歳以上）の従業員の方を対象としております。（45歳未満の方も受講いただけます。）

7. 職業訓練生採用のお願い

訓練内容

当センターでは地域の人材ニーズ等を踏まえ、早期再就職に必要な基礎的な技能・知識や応用性を加味した技能・知識を習得できるよう、ものづくりの分野を中心とした標準6ヵ月の職業訓練を行っています。

科名	主な訓練内容
テクニカルオペレーション科	精密部品・金型・機械部品などをつくる仕事や、それらの図面を描く仕事に就くことを目指します。
金属加工技術科	製造現場・溶接現場における金属製品を溶接する仕事に就くことを目指します。
CAD ものづくりサポート科	機械図面を扱うなど、ものづくり現場等をサポートする仕事に就くことを目指します。
福祉住環境リフォーム科	建築図面を扱う仕事や、福祉住環境の観点から施工やリフォームに関連した仕事に就くことを目指します。
電気設備技術科	電気設備を扱う仕事やプログラムで機械を制御する仕事に就くことを目指します。

「求職情報誌」の掲載

当センターでは職業訓練を受講し、技能・技術を身に付け再就職を目指す訓練生の、これまでの職務経歴、取得資格、求職の希望、自己アピール等を掲載した「求職情報誌」をWebで公開しています。訓練修了の約2か月前ごとに新たな「求職情報誌」を掲載しています（毎年5月・8月・11月・2月頃。）「求職情報誌」をご覧になって、面接をしたい人材がいましたら下記までご連絡ください。冊子の送付をご希望の場合は、お手数ですが下記までお問い合わせください。

【求職情報誌】



ポリテク延岡 求職情報

検索



【「求職情報誌」閲覧ページ QR コード】

お問い合わせ

TEL : 0982-37-0649 ポリテクセンター延岡 就職支援担当

8. Q&A

Q：受講の申込みはどのようにするのですか。

A：受講申込書（パンフレットの裏表紙またはホームページからダウンロード）に必要事項をご記入の上、メール（nobeokapoly02@jeed.go.jp）またはFAX（0982-37-1857）または郵送にてお申込みください。

Q：詳しい内容を知りたいのですが。

A：内容について、ご不明な点ございましたら、ポリテクセンター延岡（0982-37-0649）までご連絡ください。

Q：セミナー会場へはどのようにいけばよいですか？

A：事前に送付する「日程表」に記載しています。
コース開講日にポリテクセンター本館1Fロビーに会場への案内板を掲示しますので、ご確認ください。

Q：持参するものはありますか。

A：受講申込み確認後に郵送する振込先案内等の資料に、当日に持参いただくものを記載した日程表も併せて同封いたします。
また、昼食等の飲食については、各自でご持参いただくか、近隣の飲食店をご利用ください。

Q：申し込んだコースが中止になる場合がありますか。

A：講師の都合、悪天候等のやむを得ない事情により、中止または日程の変更をさせていただきます。
なお、中止した場合、お振込みされました受講料は返金させていただきます。
（総訓練時間の8割を既に実施済み時点での中止の場合には返金に応じられない場合がございます。）
また、申込者数が一定数に満たない場合、中止となる場合があります。予めご了承ください。

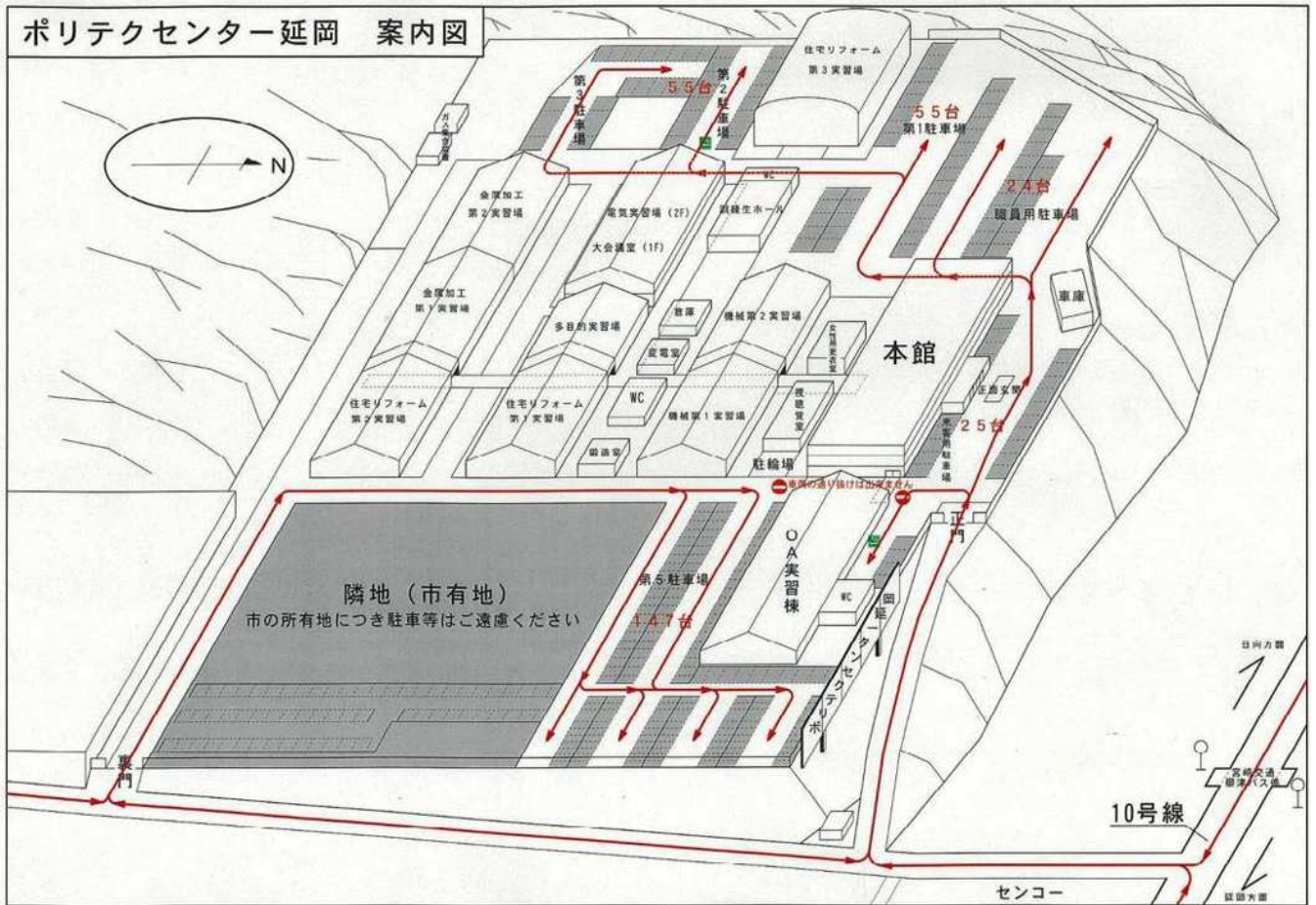
Q：申し込んだコースをキャンセルしたいのですが。

A：コース開始7日前までに、当センターまでご連絡ください。この手続きを行わず、欠席をされた場合、受講料を全額ご負担いただきます。なお、開始7日前以降にキャンセルをする場合は、すでにお振込みいただいた受講料は返金致しかねますのでご了承ください。

Q：セミナー会場で撮影や録音をしてもいいですか。

A：受講中の写真・動画の撮影、録音等はお断りしております。ご了承ください。

9. 施設案内図



アクセス

公共交通機関をご利用の場合

- ・ JR 日豊本線土々呂駅下車徒歩約 10 分
- ・ 宮崎交通バス榑津バス停下車徒歩約 5 分

車でお越しの場合

- ・ 国道 10 号線土々呂 6 丁目交差点を入り約 200m



らしく、はたらく、
ともに



独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構宮崎支部
宮崎職業能力開発促進センター延岡訓練センター
ポリテクセンター延岡

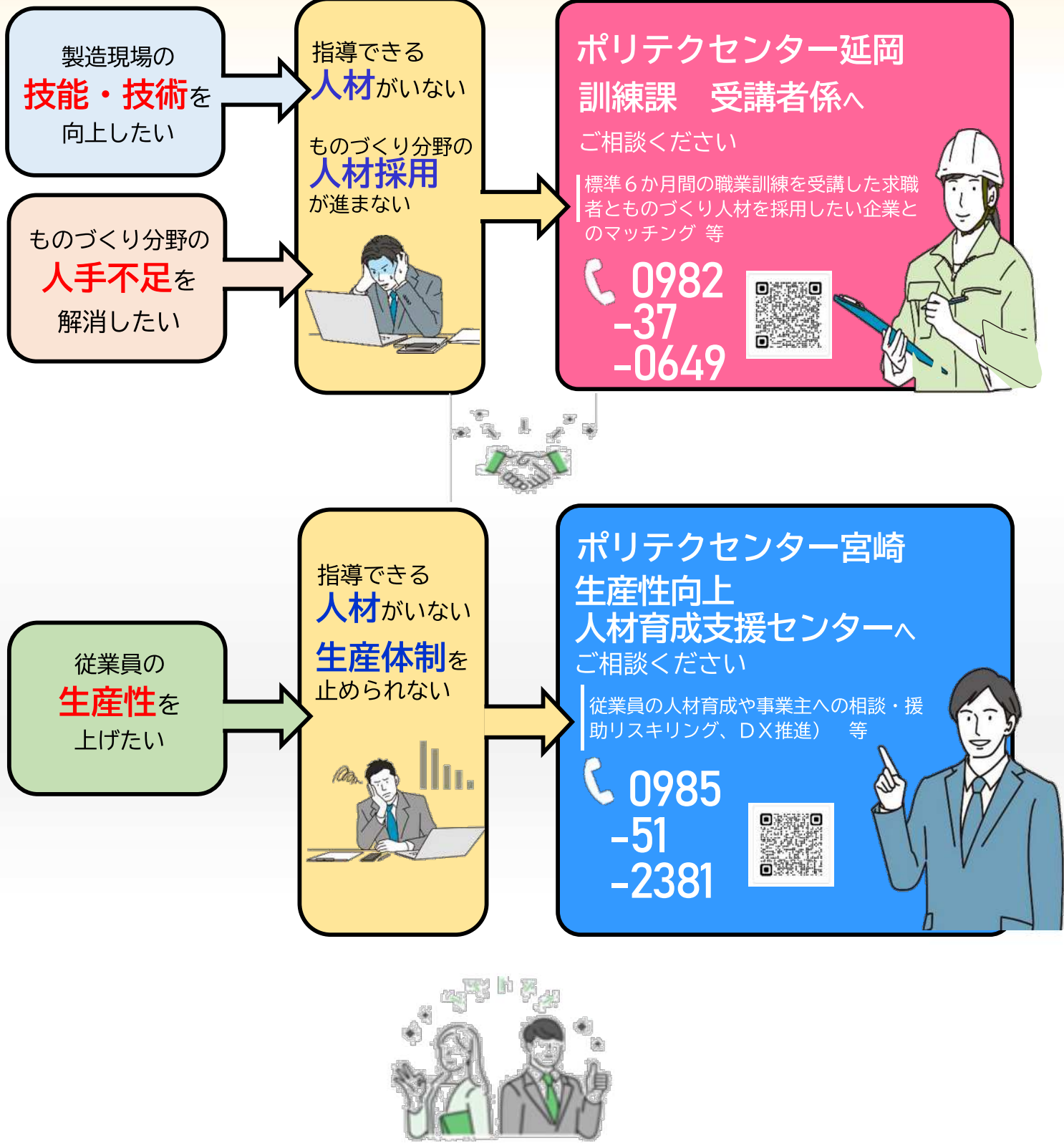
【お問い合わせ先】

〒889-0513 宮崎県延岡市土々呂町6-3028
TEL 0982(37)0649 FAX 0982(37)1857
ホームページ <https://www3.jeed.go.jp/nobeoka/poly/>





ポリテクセンター宮崎・延岡が、 企業における業務課題を解決します



能力開発セミナー受講申込書

ポリテクセンター延岡行き <FAX> 0982(37)1857 <E-mail> nobeoka-poly02@jeed.go.jp

次のセミナーについて、訓練内容と受講要件(ある場合のみ)を確認のうえ、申し込みます。

受講区分(該当に○印)		1. 会社から申込み(※1)		2. 個人による申込み	
コース番号	日程	コース名			
会社名			規模	(該当に○印) A 1~29人 B 30~99人 C 100~299人 D 300~499人 E 500~999人 F 1000人以上	
(所属団体名)					
所在地	〒		業種	(該当に○印) 1 建設業 2 製造業 3 情報通信業 4 卸売・小売業 5 サービス業 6 その他 ()	
研修担当者 及び 連絡先	部署名	担当者名		TEL	FAX
				E-Mail	
受講者1	フリガナ			〒	TEL
	氏名			連絡先	
	生年月日	西暦	年 月 日		
	訓練に関連する 経験・技能等(※2)			就業状況 (※3)	1:正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
受講者2	フリガナ			〒	TEL
	氏名			連絡先	
	生年月日	西暦	年 月 日		
	訓練に関連する 経験・技能等(※2)			就業状況 (※3)	1:正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)
受講者3	フリガナ			〒	TEL
	氏名			連絡先	
	生年月日	西暦	年 月 日		
	訓練に関連する 経験・技能等(※2)			就業状況 (※3)	1:正社員 2. 非正規雇用 3. その他(自営業等)

- ※1 「会社から申込み」の場合は、セミナー受講1か月後に、セミナー受講内容の活用状況等について研修担当者(または受講者の所属長)を対象に簡単なアンケート調査を予定しておりますので、その際にご協力お願い申し上げます。
- ※2 訓練を進める上での参考とさせていただきます。今回受講するコース内容に関連した職務経験、資格、教育訓練受講歴等をお持ちの方は、差し支えない範囲でご記入下さい。(記入例:雇用太郎 切削加工の作業に約5年間従事)
- ※3 就業状況の非正規雇用とは、一般的にパート、アルバイト、契約社員などが該当しますが、様々な呼称があるため、貴社の判断で差し支えありません。

- 1 同じコースで複数の日程が予定されていることがありますので、必ずコース番号・日程もご記入してください。
- 2 申込み方法
 - ・この受講申込書に必要事項を記入して、各実施施設に持参するか、郵送またはFAXまたはメールで申し込んでください。
 - ・電話による受付はいたしませんのでご注意ください。
 - ・原則として開講日の2週間前までにお申し込みください。
 - ・開講日の2週間前に、「セミナー実施のご案内」をご記入いただいた受講区分に基づき送付します。
- 3 受講料の納付
 - ・受講料は、「セミナー実施のご案内」に記載されている指定の振込み口座に、指定期日までに記入いただいた受講区分の名義(会社名義又は個人名義)で振り込んでください。
- 4 受講者の変更・キャンセル
 - ・都合により受講者の変更・キャンセルをされる場合は、開講日の1週間前までに各実施施設までご連絡ください。
 - ・開講日の1週間前までに受講をキャンセルされた場合は受講料を返金致しますが、それ以降のキャンセルの場合は受講料の返金はできませんので、ご注意ください。
- 5 変更等
 - ・都合により、日程及び受講場所を変更することがあります。
 - ・受講希望者が一定の人数に達しない場合は、延期または中止することがあります。

※独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構は「個人情報の保護に関する法律」(平成15年法律第57号)を遵守し、保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。

※ポリテクセンター記入欄

受付	/	入力	/	入金	/	送付	/
----	---	----	---	----	---	----	---